

社会福祉法人菊水会令和7年度事業計画

I 菊水会

社会福祉法人菊水会は、昭和56年2月設立より滝内保育園を経営し、平成27年度には同園を幼保連携型認定こども園へ移行させ、次の理念の下に経営を行うとともに、併せて社会貢献活動も実施することとしている。

○法人の理念及び基本方針

福祉サービスを必要とする者が心身ともに幸福な生活を実現できるよう支援することを理念とし、年齢及び状況に応じつつ利用者のニーズに合わせた総合的な援助を行うことを基本方針とする。

○社会貢献活動

幼保連携型認定こども園滝内保育園を経営する他に、地域社会に貢献する活動を実施することとしている。社会貢献活動の内容は以下のIIの7のとおりである。

II 幼保連携型認定こども園滝内保育園事業計画

1 理念と基本方針

児童福祉サービス及び幼児教育を必要とする児童や家庭に対し、その児童が心身ともに健やかに育成されるよう支援することを理念として、年齢及び発達状況に応じつつ児童及び家庭の個性やニーズに合わせて援助及び幼児教育を行うことをサービス実施の基本方針とする。

2 教育及び保育目標

次の目標の達成を目指して、園児の養護と幼児教育を一体的に実施する。

- ① 元気で丈夫な子どもに育てる。
- ② 自分のことは自分でやれる子どもに育てる。
- ③ みんなと仲良く遊び、いたわり合う子どもに育てる。
- ④ 想像したことを絵に描かせることなどにより、将来の学習及び創造的活動の基礎となる優れた想像力・表現力を育てる。
- ⑤ 最も重要な幼児教育及び保育課題は子ども達に基本的信頼感を実感させることであり、そのため、厳しくすべきところは厳しくしつつも、厳しくしすぎるものがないよう注意するとともに、可愛がることを大切にする幼児教育及び保育を行う。

3 年間教育・保育計画

年間教育・保育計画は、幼保連携型認定こども園滝内保育園教育・保育課程及び年間教育・保育指導計画書の通りであるが、その概要を別紙2に示す。

4 教育・保育日課

標準的な日課は以下のとおりとする。

時刻	教育・保育内容
6:45～	園児受け入れ開始
～9:00	園児の向かい入れ、自由遊び
9:15～10:00	体操、朝の挨拶等
10:00～11:00	散歩、園庭遊び、お絵かき、リズム運動(冬季)
11:00～12:00	昼食準備、昼食
12:00～12:25	自由遊び(1号認定園児は12:30降園)
12:25～12:40	乾布摩擦
12:40～14:50	午睡準備、午睡開始
15:00～15:20	おやつ
15:30～16:00	自由遊び・製作遊び等、お帰りの挨拶、降園準備
16:00～	降園
18:00～19:00	延長保育

5 延長保育の実施

通常の保育に加えて延長保育事業を実施する。

6 子育て支援活動の実施

在宅で子育てする家庭のために子育て支援活動を実施する。
具体的には次のことを実施する。

- ①一時預かり事業
- ②保育所地域活動事業
- ③一般家庭の方に園庭で自由に遊んでもらう園庭開放会の開催
- ④土曜日に保育園を休む園児にも園庭を開放する

7 社会貢献活動

地域福祉の推進のために、ホール貸し出し、園庭開放会など、地域住民、在宅子育て家庭、近隣小学生等に対する社会貢献活動を実施する。

8 健康対策

(1) 健康診断

内科・歯科検診について、一斉検診を4月と10月の年2回実施するとともに、当日の欠席者及び途中入所者のために随時検診を実施する。

(2) 元気な体づくり

毎日の日課の中で、体操及び乾布摩擦を行うとともに、園庭で体を使った遊びを自由にさせる時間を設ける。

また、春季は散歩を重点的に実施し、年長組は6月上旬に三内丸山遺跡へ徒歩で行くことを目指す。

初夏は、運動会に向けて徒競走や団体競技等の運動練習を重点的に実施する。

秋季は、3歳児クラスも長距離の遠足にチャレンジする。

そして、冬季は幼児期の発達に効果のあるリズム運動や園庭での雪遊びを取り入れる。

9 安全対策

毎月1回、火災・地震・不審者対応のための避難訓練を実施する。

また、総合消火防災訓練を年2回（5月、10月）実施する。

10 保護者との意見交換・保護者と園児のふれあい支援

5月中旬に、保護者と職員が意見交換する懇談会を実施する。

また、2月上旬には参観日を開催するほか、6月下旬には保護者が自由に保育の様子を見ることができる自由参観日を一週間設けて保護者と意見・情報交換を行うこととしている。

11 絵画活動

幼児教育の中でも特に表現力と想像力を伸ばす絵画について重点的に実施することとし、具体的には、（3歳クラス以上で）想像して絵を描かせるテーマを与え、十分に各人の想像力を引き出すようにして絵を描かせる機会を多く設ける。

12 年間行事スケジュール

上述のほか、入園式、夏祭り、卒園式などの行事、更には食育活動の一環としての農園でのイモ植え・掘り取り・調理体験、加えて、社会勉強の一環としての町づくりイベントへの参加なども実施する。

（スケジュールの詳細は別紙1のとおり）

13 事業実施体制

園長	榊 茂信
主幹保育教諭	今井陽子
年長・年中組	名古屋愛美
〃	（4歳児担当）鳴瀬広子
年少組 主担任	玉熊紀子
補助	奥崎貴子
2歳児	小川かずの、七戸典子
0～1歳児)担任	葛西恵美子、原子奈央未、木村利恵
〃 補助	佐藤久美子、飯田裕子、山田早苗
給食担当	大内友理枝、野村あずさ
事務・用務担当	古川亜矢子
学校医	小谷 健司
学校歯科医	田村 紀夫
学校薬剤師	伊藤 邦利

令和 7 年度行事予定表

4/1(火)	入園式
4/4(金)	内科健診
4/5(土)	新小学校 1 年生との懇談会
4/10(木)	歯科健診
4 月中下旬	沖館川リバーランド長距離散歩(年長・年中組)
5 月上旬	園庭開放会
5 月上旬	保護者懇談会
5 月下旬	沖館川リバーランド長距離散歩(年長・年中組)
6 月上旬	三内丸山遺跡長距離散歩 (ひまわり)
6/7(土)	バス遠足 (年長・年中組、年少組)
6 月中旬	サツマイモ植え
6 月下旬	自由参観日
7/6(日)予定	運動会 (サンドームにて)
8 月上旬	園庭開放会
8 月上旬	保育園まつり
8 月下旬	お泊り保育
9 月上中旬	園庭開放会
9 月下旬	園庭開放会
9 月下旬	沖館川リバーランド遠足 (年長・年中組、年少組)
10 月上旬	園庭開放会
10 月中旬	内科健診、歯科健診
10 月下旬	サツマイモ掘り・調理体験 (年長・年中組)
11 月上中旬	お遊戯会
12 月下旬	クリスマス会
12 月下旬	交流もちつき会
1 月下旬	雪灯り製作イベント参加
2 月初旬	節分豆まき
2 月中旬	参観日
2 月中旬	勉強会開始 (ひまわり)
3 月初旬	ひな祭り
3 月中旬	卒園式
3 月下旬	カーリング見学会
3 月下旬	小学校卒業生を励ます会

別紙2 年間教育・保育計画

月	教育・保育の概要
4～5	<p>全体：新しい環境に慣れるようにさせる。</p> <p>0歳～2歳未満児（この年齢区分は4月時点で生後2か月の子を想定して記述。以下同じ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 子供の生活リズムを重視して授乳、睡眠、排泄などの生理的要求を満たし、生命の保持と生活の安定を図る。スキンシップなどによって保育者との間で基本的信頼感を十分感じさせる。 <p>おおむね2歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 基本的な生活習慣の芽生えを養う。歩行の完成を目指す。保育者との個人的ふれあいを通して基本的信頼感を十分感じさせるとともに、発語を促す。 <p>おおむね3歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 自分でしようとする気持ちを養いながら、基本的習慣が身につくよう優しく援助する。生活や遊びの中で色々な音楽を聞き、言葉のやりとりを楽しむ機会を多くする。 <p>おおむね4歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 優しい言葉掛けなどによって基本的習慣について自ら進んでできるよう促す。散歩や乾布摩擦により体力の向上を図るとともに友達と協力して行動することを体験させる。 <p>おおむね5歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 優しい言葉掛けなどによって自分で出来る喜びを持たせながら生活に必要な自立を図る。保育者や身近な人の指示に従って安全に必要な行動が出来るようにさせる。散歩等によって体力向上を図る。 <p>おおむね6歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 自分で出来ることの範囲を広げながら健康で安全な生活に必要な習慣の自立を図る。散歩等によって体力向上を図り、経験を広める。絵を描かせたり、色々な材料を使ったりして、自分の表現したいものを創造する楽しさを味わえるようにする。
6～8	<p>0歳～2歳未満児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 個人差を踏まえながら保護者と連携して離乳食を進める。立位や腹ばいなど体位を変えて保育者との係わりを楽しませる。 <p>おおむね2歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 歩行の完成を目指し、自由な活動を十分にさせて運動機能を伸ばす。生活や遊びを通して安定した生活の中で言葉による表現を助ける。 <p>おおむね3歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 屋外遊びや遊具で遊ぶ機会を多くして運動機能の発達をはかる。色々な遊びを通して友達とのつながりが出来るようにさせる。 <p>おおむね4歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： ごっこ遊びなどで友達と遊ぶ楽しさを分からせながら、友達や保育者とのふれ合いの中で自分でしようとする要求を言葉で言えるように援助する。 <p>おおむね5歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 自分で出来る喜びを持たせながら生活に必要な自立を図る。遊びを通して友達とのつながりを広げ集団としてのまとまりができるよう援助する。絵を描かせるなどして、自分の想像したものを表現する楽しさを味わえるようにする。 <p>おおむね6歳児</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 相手の話を注意して聞くとともに自分の考えをキチンと表現して行動出来るように援助する。三内丸山遺跡への遠足見学等によって経験を広め、想像力が豊かになるようにする。

9 ~ 12	<p>0歳～2歳未満児</p> <p>： 個人差を踏まえながら保護者と連携して離乳食が進んで幼児食へ移行できるように導き、色々な味を楽しむように援助する。ハイハイや伝い歩きを楽しむよう援助する。</p> <p>おおむね2歳児</p> <p>： 自分でしようとする気持ちを養いながら基本的習慣が身につくよう優しく援助する。遊びの中で子供相互のふれあいを経験させる。</p> <p>おおむね3歳児</p> <p>： 生活や遊びの中で楽しんで歌ったり音楽を聞いたり身体を動かすことができるようにする。屋内活動を十分にさせて運動機能を伸ばすとともに安全な環境の中で秋、冬ならではの外遊びを体験させる。</p> <p>おおむね4歳児</p> <p>： 屋内で様々な運動を十分にさせて運動機能を伸ばすとともに安全な環境の中で秋、冬ならではの外遊びを体験させる。</p> <p>おおむね5歳児</p> <p>： 屋内で様々な運動を十分にさせて運動機能を伸ばすとともに安全な環境の中で秋、冬ならではの外遊びを体験させる。日常生活に必要な言葉を正しく使い、キチンと挨拶ができるように援助する。</p> <p>おおむね6歳児</p> <p>： 屋内で様々な運動を十分にさせて運動機能を伸ばすとともに安全な環境の中で秋、冬ならではの外遊びを体験させる。自ら製作するだけでなく、友だちの作品を鑑賞しながら互いを認め合い、尊重し合えるように援助する。</p>
1～3	<p>0歳～2歳未満児</p> <p>： ひとりで食べようとする意欲を大切に援助する。歩行の確立を目指して伝い歩きなど色々な運動を充実させる。喃語による語りかけに対して優しく受け応え、発語を楽しませる。</p> <p>おおむね2歳児</p> <p>： 語りかけを多くし言葉や歌で伝え合う喜びを感じ、遊びの楽しさを感じさせる。色々な素材や用具に触れ、様々な表現を楽しませる。</p> <p>おおむね3歳児</p> <p>： 子供相互のふれあいを経験させながら模倣活動と言語活動を促す。周りの環境や友達との関係を広げて社会の芽生えを養う。</p> <p>おおむね4歳児</p> <p>： よい音楽を聞かせたり、それに合わせて体を動かしたりする面白さを感じさせるようにする。身近な社会の事柄に興味を持たせるとともに、自然の中で十分遊ぶことができるように援助する。</p> <p>おおむね5歳児</p> <p>： 決められたことを守り、協力して仕事や遊びができるようにする。英会話など外国文化にも触れさせる。</p> <p>おおむね6歳児</p> <p>： 友達などの協力を得つつ自主的に仕事や遊びをなしとげる態度を養う。文字・数字、自然・社会事象などに関心を持たせることを通じて、思考力、認識力を高めるとともに正しい行儀の基礎を身につけるよう援助しながら小学校生活への期待を持たせる。</p>